

春と秋の静岡の風物詩 「富士山と桜えびの天日干し」

日本でただ1ヶ所、駿河湾でしか獲れない桜えび。

春（3月下旬～6月上旬）と秋（10月下旬～12月下旬）の漁期に由比港に水揚げされた桜えびが、翌朝、蒲原の富士川河川敷に天日干しされます。

桜えびでピンク色に染まった河川敷と、そこから見える富士山は季節の風物詩として親しまれています。



「桜えび」とは？



桜えびは、体長4～5cm、寿命が約1年余りの小型の海老です。

名前の由来は、透明に近い甲殻の中にある赤い色素によって桜色に見えることから名づけられたと言われます。

桜えびは深海に生息する生物で、昼間は200～350mの海中に棲み、日没前から群れを増しながら20～60mまで上昇し、明け方近くに群れを散らしながら下降しはじめます。この習性を利用して、漁は夜間に行われます。

桜えびの産卵期は海水の温度が高くなる6月～10月頃で、この間は禁漁期間となります。

卵は約1日半で孵化したあと、浮遊しながら成長して姿を変えていき、約1ヶ月後には稚えびに、10～12ヶ月で親えびとなって産卵、その2～3ヶ月後に短い一生を終えます。

「桜えび天日干し」風景を見るためには…

<条件1> 前日に桜えび漁が出漁

出漁期間は下記のとおりです。翌朝、加工業者が天日干し作業を行ないますが、日曜・祝休日
は作業を行いません。

<条件2> 天日干しを行う当日が晴天

桜えびの天日干しは、天気の良いことが条件です。なお、加工業者の都合で晴天であっても
天日干しを行わない場合がありますので、当日裏面の問合せ先に確認をお願いします。

桜えび漁出漁期間

【春】3月下旬～6月上旬

【秋】10月下旬～12月下旬

※休漁日は原則として、毎週土曜日および祝前日になります。

天候等で休漁になる場合がありますので、事前に下記の出漁案内で確認をしてください。

●出漁の音声案内（13：00以降） TEL 054-376-0439

※詳細は、由比港漁業協同組合（TEL 054-376-0001）へお問合せください。

「桜えび天日干し」の時間

午前7時頃から9時頃にかけて、富士川河川敷内のえび干し場で作業を行ない、午後2時頃には干し終わった桜えびを回収します。

交通の案内と地図は裏面をご覧ください。



